

白石高だより

夢を形に



【白石高等学校普通科キャンパス】
 郵便番号 849-1101
 所在地 佐賀県杵島郡白石町大字今泉138番地1
 電話 (0952) 84-2131
 ファックス (0952) 71-5008

【白石高等学校商業科キャンパス】
 郵便番号 849-2101
 所在地 佐賀県杵島郡大町町大字大町2039番地
 電話 (0952) 82-3241
 ファックス (0952) 71-3008

令和三年度 新任式

四月六日（火）、二五名の先生方をお迎えして新任式が普通科キャンパスで行われました。

新任者を代表して坂本明弘副校長先生が、「白石高校は杵島郡内の三つの町にまたがる二つのキャンパスを持つ新しい学校としてスタートして四年目を迎えています。私たち新任者一同は気持ち一つです。皆さんの夢を形にし、実現していくサポートをしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。」と挨拶されました。

続いて、生徒会長が「新しく赴任された先生方、ようこそ白石高校へいらつしやいました。3月に、今までお世話になった先生方とお別れをして、とても寂しく思っていました。同時に、今度新しくいらつしやる先生方はどんな方たちだろうと、期待に胸を膨らませていました。気持ちを新たに、先生方と生徒が一体となって新しい白石高校の伝統を作っていくきたいと思います。ご指導よろしくお願いたします。」と歓迎のことばを述べました。



令和二年度 退任式

三月二十四日（水）、退任式が行われ、十九名の先生方をお送りしました。それぞれの先生方が白石高校への熱い思いを語って下さいました。

《転出された先生》

- ・徳永 智浩 副校長 伊万里実業高校へ
- ・溝口 俊彦 事務長 退職、再任用で佐賀工業高校へ
- ・溝上 昇平 先生 致遠館中学校へ
- ・中島 裕美 先生 学校教育課へ
- ・松下 清竹 先生 知事部局へ
- ・光田 新吾 先生 東原岸舎東部校へ
- ・豊増 真子 先生 伊万里実業へ
- ・清原千恵子 先生 鹿島高校へ
- ・小松 洋子 先生 唐津東高校へ
- ・大島 稔 先生 鹿島高校へ
- ・鶴 美由紀 先生 鹿島高校へ
- ・真子 清次 先生 小城高校へ
- ・御厨 久充 先生 伊万里実業高校へ
- ・東島奈都美 先生 佐賀東高校へ
- ・真崎 貴史 先生 伊万里高校へ
- ・森田ちづる 先生 佐賀工業高校へ
- ・高田 彩華 先生 知事部局へ
- ・真名子恵理子先生 嬉野高校へ
- ・小松 洋子 先生 唐津東高校へ

先生方には大変お世話になりました。また新たな道でのご活躍を期待しています。

※新任の先生方は、「白石高校新聞第1号」で紹介する予定です。



令和三年度 始業式

四月六日（火）、新任式に続いて令和三年度始業式が行われました。

岸川校長先生が「今日から令和三年度の一学期が始まります。八日には一九〇人の新入生を迎えます。皆さんも新たな気持ちで一学期をスタートさせてほしいと思います。」

今日は昨年の体育祭以来、初めて在校生が一堂に集まりました。今年度は白石高校の完成年度から二年目を迎え、次のステージへ歩みを進めていきたいと思っています。具体的には、「選ばれる高校」「あこがれられる白石高校生」を目指したいということです。

勉強、資格取得、日々の部活動や大会、生徒会活動、ボランティア活動、気持ちのいいあいさつ、地域とつながる魅力ある高校づくり活動。誰もが白石高校生、頑張っているねと声をかけ、みなさんたちの出身の中学生が先輩を見て「私も白石高校に入りたい」と思えるような学校を目指したいと思います。

新二年生のみなさん、白石高校に入学して一年が経ちました。今ここで、入学した当初を思いだし、何を学びに白石高校に入学してきたかもう一度振り返って下さい。「初心忘るべからず」です。

人は誰でも新しい節目を迎えたとき「今年こそは頑張るぞ」とか、「今年こそは・・・」と決意を新たにします。

しかし、立てた目標すら忘れて、いったい何をしていたのだらうと後悔することがあります。残念ながら私も例外ではありません。

二年生のこの一年間は、勉強、部活動、学校行事に全力投球できる時です。何かの理由をつけて先延ばしや困難なことから逃げないで、自分の目標、しかも少し高めの目標をいかにクリアするか意識を高く持って行動してもらいたいと思います。

「今日できることを明日に延ばすな」ということわざがあります。今日学ぼうとしないで明日からという言い訳を自分自身にしないと約束してください。そうすれば一回り大きく成長できると思います。

新三年生のみなさんはいよいよ最終学年です。「まだ一年間ある」と思っている人はいませんか？進路希望を実現するためにはもう時間はそんなにありません。これからの過ごし方次第で志望する進路希望が実現するかどうか、将来に大きな影響を及ぼします。

就職希望の人は、九月十六日から入社試験が始まります。その前に七月一日から求人票が届きますから、あと三か月ほどです。早めに担任や進路担当の先生に自分から積極的に話をするようにしましょう。

進学希望の人も同じです。様々な大学、短期大学、専門学校があり、入試方法も様々で今、変革の時期を迎えています。正確な情報収集が大切です。担任、進路担当の先生と綿密に話をしてください。

また、三年生は高校生活最後の一年を上級生としてリーダーシップを発揮し、充実あるものにしてほしいと思います。体育祭、そして今年から文化祭も心ひとつに合同で行います。

すべての人に時間は平等に与えられています。でも時間は有限です。使い方は皆さん一人ひとり次第です。



「継続は力なり」
時間と才能を無駄にしない毎日を送ってください。」と訓示を述べられました。

令和三年度 入学式

四月八日（木）、令和三年度入学式が普通科キャンパスで行われました。

新しい制服に身を包んだ百九十名の新入生が、新生白石高校の第四期生として高校生活の第一歩を踏み出しました。

岸川校長先生は「新入生の皆さん、今日から白石高校の生徒としての生活が始まります。これからの学校生活は皆さんにとって、将来の進路の方向性を決める重要な三年間となります。高い志を持って、夢実現に向けて粘り強く努力することを期待しています。」

私は本校校長として、生徒の皆さんがここで学びたい、保護者の皆さんがこの白石高校に通わせて良かった、地域の方々が声をかけて力を貸したい、と思える学校づくりを目指していきたいと思えます。」

最後に、新入生代表が「私たち百九十名は入学を許可されました、喜びにたえません。入学を許可されました以上、校則を守り学業に励むことを誓います。」と宣誓の言葉を述べました。

この日よりすべての学年がそろい、令和三年度が本格的にスタートしました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。キャンパスは離れています、白石高校の生徒として心をついに、お互いに切磋琢磨していきましょう。



令和三年度対面式

四月九日（金）、普通科キャンパス体育館で対面式・部活動紹介が行われました。

対面式では、始めに普通科キャンパス生徒会長が「白石高校は清明・自立・創造という校訓のもとに、勉強と部活動の文武両道を目指し、生徒一人一人が自ら掲げた夢を形にできるように、日々邁進している学校です。新入生の皆さんは入学したばかりで、わからないことも多いかと思いますが、そんなときには私たち先輩に気軽に声をかけてください。是非、皆さんの力になりたいと思っています。そして皆さんが早く学校に慣れ、一丸となって新たな白石高校の伝統を作っていきましょう。」と歓迎のことばを述べました。

そして、新入生代表の生徒が「一日も早く、高校生活に慣れ、先輩方に追いつくように、また、夢を実現できるように努力をしていきますので、力をお貸しください。」とあいさつしました。

その後、普通科キャンパス・商業科キャンパス生徒会役員の紹介、部活動紹介が行われました。部活動の代表生徒が、それぞれの部活動について紹介しました。

白石高校生らしく、文武両道を目指して頑張っていくきましょう。

